

抗悪性腫瘍剤「パラプラチン[®]注射液50mg/150mg/450mg」
「効能又は効果」「用法及び用量」一部変更承認取得のご案内抗悪性腫瘍剤
日本薬局方 カルボプラチン注射液パラプラチン[®]注射液50mg
パラプラチン[®]注射液150mg
パラプラチン[®]注射液450mg
PARAPLATIN[®] INJECTION

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび抗悪性腫瘍剤「パラプラチン[®]注射液 50mg/150mg/450mg」につきまして、下記の通り「効能又は効果」「用法及び用量」の一部変更承認を取得しましたので、ご案内申し上げます。

なお、「パラプラチン[®]注射液 50mg/150mg/450mg」は、2024年7月1日にチェプラファーム株式会社に承継いたします。

今後とも弊社製品をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

謹白

2024年6月吉日
クリニジェン株式会社

【製品電子添文情報】 下線部：変更箇所

効能 又は 効果	○頭頸部癌、肺小細胞癌、辜丸腫瘍、卵巣癌、子宮頸癌、悪性リンパ腫、非小細胞肺癌、乳癌、子宮体癌 ○以下の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法 小児悪性固形腫瘍（神経芽腫・網膜芽腫・肝芽腫・中枢神経系胚細胞腫瘍、再発又は難治性のユーイング肉腫ファミリー腫瘍・腎芽腫）
用法 及び 用量	※変更箇所等一部抜粋 ※〈子宮体癌〉 他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人にはカルボプラチンとして、1日1回AUC5～6 mg・min/mL相当量を投与し、少なくとも3週間休薬する。これを1クールとし、投与を繰り返す。なお、投与量は、患者の状態により適宜減ずる。 〈効能共通〉 本剤投与時、投与量に応じて250mL以上のブドウ糖注射液又は生理食塩液に混和し、30分以上かけて点滴静注する。

詳細につきましては、最新の製品電子添文をご参照ください。

【製品に関するお問い合わせ先】

クリニジェン株式会社 カスタマーセンター

TEL 0120-192-109

受付時間 9時～17時30分（土・日・祝日・当社休日を除く）